
僕と幼馴染と召喚獣

バカチキ?

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕と幼馴染と召喚獣

【Nコード】

N8613Z

【作者名】

バカチキ？

【あらすじ】

僕の名前は吉井明人です。

この小説では、僕が主な主人公としてやっていきます。お馴染みの原作メンバーも多数でてきて、あのFFF団とかもでてきて、ハチヤメチャなバカテスの世界を過ごしていきたいと思えます。

尚、この小説は、僕の処女作となりますので、どうか暖かい目で見守ってやって下さい。お願いします。

プロローグ(前書き)

駄文、駄作ですが、よろしくお願ひします。

プロローグ

皆さん初めまして、こんにちは。

僕はあの 観察処分者 で有名な吉井明久（明兄）の弟の吉井明人です。実は僕、生まれつき特殊な能力をもっています。この能力について知っているのは僕の家族と幼馴染の子ぐらいです。あと能力については別の機会に発表するとしましょうかね。

ちなみに明兄は勉強が物凄く苦手ですが、僕は明兄と違い勉強が得意だったりします。（ある教科以外は）

今、僕達は振り分け試験の真っ最中です。（ちなみに明兄は、違うクラスです）今は数学のテストです。僕は基本的に平均しておんなじぐらいの点数なんですけど、数学は別です。本気でした事は無いですが、おそらく…… やっぱりやめときましようかね。

まあ、そんなこんなで問題を解いてると、後ろで誰かが倒れるような音が聞こえたので、後ろを振り返り見てみると、そこには何と！僕達の幼馴染である中野美玲が倒れていました。

「美玲っつ！？」

僕はそう叫び美玲のもとに駆け寄り、抱きかかえ保健室に連れて行きました。

連れて行くとき先生が何か言っているような気がしましたが、あの時の僕にはそんな事を気にする余裕はありませんでした。

それから30分後ぐらいに美玲は起き上がり、僕は説明を行いました。途中、明兄が姫路さんを連れ保健室にきた時はすごいビックリしました。

説明し終えた後、美玲は僕に「明人君ごめんね」と泣き目＋上目遣いで何度も誤ってきましたが、何とか説得に成功することができました（汗）明兄の所でも同じようなことが繰り返されていました……

とまあ、こんな訳で、僕達はFクラスになってしまいましたが（多分、明兄はあれが無くとも普通に実力でFクラスにいきそうですか……）

プロローグ（後書き）

読んで下さり、ありがとうございます。

不定期更新ですががんばります。

感想や指摘などがあつたら、よろしくお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8613z/>

僕と幼馴染と召喚獣

2011年12月27日01時53分発行